

令和3年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
畑作物品種検討会 開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会長
農研機構東北農業研究センター
水田輪作研究領域長 迫田登稔

1. 趣 旨

東北農業試験研究推進会議運営要領に基づき、東北地域の畑作物品種開発に係る試験研究の的確かつ効率的な推進を図るために、研究成績、研究計画・手法等について専門的な討議を行う。

2. 開催日時 令和4年1月26日（水） 9：30～12：00

3. 開催場所 農研機構東北農業研究センター大仙研究拠点（Teams リモート会議）
〒019-2112 秋田県大仙市刈和野字上ノ台297

4. 検討議題

- 1) 令和3年度研究成果情報候補の検討
- 2) 「最新農業技術・品種 202x」候補の選定
- 3) 夏畑作物の有望品種・系統の成績および次年度配付計画の検討
 - (1) 奨励品種改廃・採用予定および有望品種・系統（各県）
 - (2) 大豆の有望品種・系統（育成地）
- 4) その他

5. 参集範囲

国立研究開発法人試験研究機関および公設試験研究機関の関係者、東北農政局担当官、県行政部局・県普及部局の関係者、その他推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター 水田輪作研究領域 菊池彰夫
〒019-2112 秋田県大仙市刈和野字上ノ台297
TEL：0187-75-1084 FAX：0187-75-1170 E-mail：akiokiku@affrc.go.jp
（検討会の運営、資料提出等の詳細については、別途事務連絡します。）

7. その他

新型コロナウイルス感染防止対策のため、以下の対応をお願いします。

- ・リモートの拠点となる会議室等に複数人数が参集する場合、各機関の担当者は会場が三密の状況にならないよう留意するとともに、参加者には検温、手指消毒の励行および発言の有無に関わらずマスクの着用を指示ください。
- ・運営事務局は出席者名簿を作成し、万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に出席者名簿を提示する可能性があることをご承知おきください。